

# 日本生物物理学会北海道支部会 講演会のお知らせ

日 時： 平成 19 年 9 月 19 日（水）16 時 45 分～18 時 00 分

場 所： 理学部 2 号館 2 - 4 0 2 室

講 師： 三木 邦夫 教授  
京都大学大学院理学研究科

講演題目： 金属タンパク質成熟化因子の結晶構造

講演要旨：

金属タンパク質がその機能を獲得するには、タンパク質内に金属原子やその配位子を組み込むこと（成熟化）が必要ですが、この成熟化を助ける因子（タンパク質）の存在が知られています。

今回私たちは、プロトンから水素分子を可逆的に発生させるヒドロゲナーゼで、活性部位に存在する金属原子（Ni と Fe）やその配位子を組み込む成熟化因子として知られているタンパク質のうち、鉄原子の化学修飾および組み込みに関与する 3 つの因子（HypC, HypD, HypE タンパク質）の結晶構造を決定しました。

それらの立体構造に基づいた成熟化の反応機構についてお話しします。

連絡先： 北海道大学大学院理学研究院  
生命理学部門 分子生命科学研究室  
河野 敬一

Tel : 011-706-2770

Mail : kawano@sci.hokudai.ac.jp